

平成22年11月18日

ニュースリリース

社団法人 日本物流団体連合会

第1回労働力問題委員会を開催

(社)日本物流団体連合会(物流連)は、平成22年11月9日(火)に第1回労働力問題委員会を開催した。この委員会は物流連の委員会活動の一つである経営効率化委員会(委員長:殿元清司氏 全日本空輸(株)取締役執行役員貨物本部長)の小委員会として設置され、少子高齢化による労働力不足問題の対応について研究・調査・建言などを行なってゆく予定である。

労働力問題委員会メンバーはトラック、通運、宅配などの陸運関係のほか、内航海運、港湾運送、倉庫などの企業や団体からなる。

第1回委員会では、少子高齢化の労働力不足問題の実態を把握するため、人口や労働力人口の将来推計、地域別産業別の比較、外国人労働者の雇用実態、トラック運転手、倉庫作業員の要員確保の現状などについて意見交換を行った。本問題は個々の業界での対応のみならず、市場構造の変化(流通革命、海外への生産シフト、物流業際の超越等)、労働への価値観(教育論)、日本国としての経済成長戦略等々のマクロ的問題も考慮して取り組まなければならない、とすることで意見が一致し、次回以降、夫々の問題の掘り下げを試みることにしている。

以上

(連絡先) TEL : 03-3593-0139

担当 : 早乙女

